

## 平成22年4月期 第1四半期決算短信

平成21年9月1日

上場会社名 株式会社 アインファーマシーズ

上場取引所 東

コード番号 9627 URL <http://www.aini.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 川井 淳一

四半期報告書提出予定日 平成21年9月14日

TEL 011-783-0189

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年4月期第1四半期の連結業績(平成21年5月1日～平成21年7月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年4月期第1四半期	30,002	5.9	1,394	41.6	1,371	39.9	665	57.2
21年4月期第1四半期	28,346	—	985	—	980	—	423	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年4月期第1四半期	51.74	51.60
21年4月期第1四半期	36.31	36.23

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年4月期第1四半期	63,281	16,600	26.2	1,283.71
21年4月期	62,032	16,109	25.9	1,252.54

(参考) 自己資本 22年4月期第1四半期 16,561百万円 21年4月期 16,071百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年4月期	—	—	—	30.00	30.00
22年4月期	—	—	—	—	—
22年4月期 (予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年4月期の連結業績予想(平成21年5月1日～平成22年4月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	60,450	6.3	2,350	8.2	2,220	7.2	880	6.0	65.89
通期	127,000	10.1	6,050	14.2	5,850	16.0	2,800	31.6	203.95

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年4月期第1四半期	12,904,106株	21年4月期	12,834,106株
② 期末自己株式数	22年4月期第1四半期	2,730株	21年4月期	2,730株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年4月期第1四半期	12,855,709株	21年4月期第1四半期	11,653,376株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。
2. 平成22年4月期の連結業績予想に記載の1株当たり当期純利益の計算の基礎となる期中平均株式数につきましては、当第1四半期までの新株予約権の行使、平成21年8月19日付の公募増資による増加株式数を反映させております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、企業収益、設備投資の大幅な減少、雇用情勢の悪化等、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経済情勢のもと、当社グループは、調剤薬局及び都市型ドラッグストアの出店開発を強力に推進し、また、グループ内のコスト管理を徹底することにより、事業規模及び収益拡大に努めてまいりました。

また、平成21年6月1日付で株式会社セブン&アイ・ホールディングスグループとの合弁会社「株式会社セブンヘルスカア」を設立し、両社グループのドラッグストア事業の効率的運営に向け、実務協議が本格始動しております。

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高が300億2百万円（前年同期比5.9%増）、経常利益は13億7千1百万円（同39.9%増）、四半期純利益は6億6千5百万円（同57.2%増）となり、いずれも順調に推移いたしました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

## （医薬事業）

医薬事業は、処方日数の長期化の進行とともに、売上に対する薬剤料の比率はなおも上昇傾向にありますが、調剤薬局の来局者数は新店・既存店とも堅調に推移しており、売上・利益とも前年を上回る水準で進捗しております。

また、ジェネリック医薬品専門卸である株式会社ホールセールスターズ（当社子会社）は、ジェネリック医薬品の普及拡大により、前期比2倍を超える出荷実績となっております。

その結果、当第1四半期の売上高は、265億4千2百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は17億7千3百万円（同44.1%増）といずれも増収増益となりました。

同期間の出店状況は、グループ全体で合計4店舗の出店を実施し、これにより、当社グループにおける稼動調剤薬局総数は379店舗となりました。

## （物販事業）

物販事業は、個人消費の低迷及び同業間による価格競争の影響が、全般的な客数減少の要因となり、既存店の売上・利益は前年に対し下回る結果となりました。

当社では、このような環境においても好調な売上を維持している専門的なコスメティック商品（一般化粧品）のMD強化を図るとともに、都市型ドラッグストアの出店開発を推進することにより、収益の拡大を目指してまいります。

当第1四半期の売上高は、33億9千3百万円（前年同期比3.4%減）、営業損失は1億1千6百万円（前年同期は2千4百万円の営業損失）となりました。

同期間の出店状況は、札幌市中央区に1店舗の出店を実施し、小型店舗1店舗を閉店したことによりドラッグストア店舗総数は46店舗となりました。

## （その他の事業）

その他の事業における売上高は6千7百万円、営業損失は1千9百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 総資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末日における総資産の残高は、前連結会計年度末より12億4千8百万円増の632億8千1百万円となりました。主な要因は、事業規模の拡大による、現預金、たな卸資産の増加、株式会社セブンヘルスカアへの出資を含む投資有価証券の取得等によるものであります。

負債の残高は、7億5千7百万円増の466億8千1百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加によるものであります。なお、有利子負債の残高は、5億2千1百万円減少となる181億6千万円となりました。

純資産の残高は、4億9千1百万円増の166億円となり、自己資本比率は0.3%改善となる26.2%となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ12億2千万円増の104億5千4百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前第1四半期純利益13億1千2百万円、仕入債務の増加額20億4百万円を主な収入要因として、また、法人税額の支払12億5千6百万円を主要な支出要因として、33億3千1百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出3億2千3百万円、投資有価証券の取得による支出3億8千9百万円、関係会社株式の取得による支出2億7千万円、貸付けによる支出5億円を主な要因として、12億6千7百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の借入れと返済の差額が5億2千1百万円の返済となり、また、配当金の支払額3億8千4百万円を主な要因として、8億4千4百万円の支出となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当第1四半期の新店及び既存店の業績動向ならびに今後の出店計画を勘案した結果、現時点においては、平成21年6月3日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想(売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益)に変更はありません。

なお、1株当たり当期純利益につきましては、当第1四半期における新株予約権の行使による増加株式数及び平成21年8月19日付の公募増資により発行した増加株式数を反映させて算定した結果、第2四半期連結累計期間は65円89銭(平成21年6月3日発表は68円57銭)、通期では203円95銭(同218円17銭)とそれぞれ修正いたしました。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 1. たな卸資産の評価方法

当第1四半期におけるたな卸資産のうち、調剤薬品については、実地棚卸を省略し、前連結会計年度の実地棚卸による残高を基礎とし、合理的な方法により算定しております。

## 2. 固定資産の減価償却費の算定方法

当連結会計年度の予算に基づく年間償却予定額を期間按分し、期中の取得、売却又は除却の実績を調整する方法により算定しております。

## 3. 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められたため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

## 4. 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法により算定しております。

## 5. 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,454,268	9,234,052
受取手形及び売掛金	8,625,276	8,560,181
商品	6,624,915	5,832,459
貯蔵品	96,248	96,387
繰延税金資産	631,993	631,776
短期貸付金	1,097,757	613,327
未収入金	929,866	2,409,241
その他	532,070	805,376
貸倒引当金	△11,277	△12,059
流動資産合計	28,981,120	28,170,743
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,991,696	5,987,520
土地	4,993,767	4,958,767
その他(純額)	1,314,067	1,292,151
有形固定資産合計	12,299,531	12,238,439
無形固定資産		
のれん	12,644,369	12,835,388
その他	724,027	657,926
無形固定資産合計	13,368,397	13,493,314
投資その他の資産		
投資有価証券	2,860,999	2,057,061
繰延税金資産	814,543	892,856
敷金及び保証金	4,284,589	4,496,234
その他	939,869	952,859
貸倒引当金	△267,387	△268,587
投資その他の資産合計	8,632,614	8,130,424
固定資産合計	34,300,544	33,862,179
資産合計	63,281,664	62,032,922

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,717,117	18,712,606
短期借入金	7,326,091	7,576,357
1年内償還予定の社債	84,000	140,000
未払法人税等	651,289	1,263,593
預り金	3,118,474	2,841,871
賞与引当金	592,829	800,017
役員賞与引当金	19,001	43,114
ポイント引当金	276,317	273,137
その他	1,475,853	1,751,482
流動負債合計	34,260,975	33,402,179
固定負債		
長期借入金	10,750,641	10,966,271
退職給付引当金	895,520	863,110
その他	773,897	692,253
固定負債合計	12,420,058	12,521,635
負債合計	46,681,034	45,923,815
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,104,646	5,057,046
資本剰余金	4,294,640	4,247,040
利益剰余金	7,408,227	7,127,988
自己株式	△3,912	△3,912
株主資本合計	16,803,601	16,428,163
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△241,949	△356,413
評価・換算差額等合計	△241,949	△356,413
少数株主持分	38,978	37,357
純資産合計	16,600,630	16,109,107
負債純資産合計	63,281,664	62,032,922

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年5月1日 至平成20年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)
売上高	28,346,075	30,002,965
売上原価	24,820,528	25,953,784
売上総利益	3,525,547	4,049,181
販売費及び一般管理費	2,540,390	2,654,345
営業利益	985,156	1,394,836
営業外収益		
受取利息	6,614	10,990
受取配当金	10,322	11,794
受取手数料	12,230	20,344
不動産賃貸料	14,485	14,987
業務受託料	15,465	21,020
その他	20,117	15,962
営業外収益合計	79,235	95,098
営業外費用		
支払利息	62,173	80,952
債権売却損	13,624	20,114
不動産賃貸費用	3,099	9,243
その他	4,755	8,016
営業外費用合計	83,653	118,326
経常利益	980,738	1,371,608
特別利益		
投資有価証券売却益	582	—
貸倒引当金戻入額	—	1,200
特別利益合計	582	1,200
特別損失		
固定資産除売却損	1,308	11,230
投資有価証券評価損	30,374	44,521
減損損失	36,967	—
その他	8,111	4,398
特別損失合計	76,762	60,151
税金等調整前四半期純利益	904,558	1,312,656
法人税等	480,148	645,856
少数株主利益	1,299	1,620
四半期純利益	423,110	665,179

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年5月1日 至平成20年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	904,558	1,312,656
減価償却費	249,131	295,625
減損損失	36,967	—
のれん償却額	195,584	195,308
投資有価証券評価損益(△は益)	30,374	44,521
退職給付引当金の増減額(△は減少)	39,898	32,409
賞与引当金の増減額(△は減少)	△200,336	△207,187
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	9,218	△24,112
受取利息及び受取配当金	△16,936	△22,785
支払利息	62,173	80,952
固定資産除売却損益(△は益)	1,308	11,230
売上債権の増減額(△は増加)	△1,986,535	△18,745
たな卸資産の増減額(△は増加)	△839,088	△792,317
仕入債務の増減額(△は減少)	1,992,013	2,004,511
その他	1,144,706	1,701,690
<b>小計</b>	<b>1,623,037</b>	<b>4,613,757</b>
利息及び配当金の受取額	15,190	21,129
利息の支払額	△61,841	△46,286
法人税等の支払額	△1,256,335	△1,256,952
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>320,050</b>	<b>3,331,648</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△470,053	△323,620
有形及び無形固定資産の売却による収入	10	775
投資有価証券の取得による支出	△172,500	△389,783
投資有価証券の売却による収入	1,264	2,050
関係会社株式の取得による支出	△179,675	△270,000
貸付けによる支出	—	△500,000
貸付金の回収による収入	57,318	19,368
定期預金の預入による支出	△24	—
定期預金の払戻による収入	100,000	—
その他	△77,220	193,844
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△740,880</b>	<b>△1,267,366</b>



(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年5月1日 至 平成20年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年5月1日 至 平成21年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,050,000	620,020
短期借入金の返済による支出	△2,146,000	△650,000
長期借入れによる収入	2,500,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△512,452	△785,916
社債の償還による支出	△146,000	△56,000
リース債務の返済による支出	—	△32,329
株式の発行による収入	41,244	95,200
自己株式の取得による支出	△204	—
配当金の支払額	△227,220	△384,941
少数株主への配当金の支払額	△19,730	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	539,636	△844,067
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	118,806	1,220,215
現金及び現金同等物の期首残高	4,195,144	9,234,052
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,313,951	10,454,268

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年5月1日 至 平成20年7月31日）

	医薬事業	物販事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	24,766,566	3,513,186	66,322	28,346,075	—	28,346,075
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,500	4,686	6,186	△6,186	—
計	24,766,566	3,514,686	71,009	28,352,262	△6,186	28,346,075
営業利益（又は営業損失（△））	1,230,836	△24,263	△18,129	1,188,443	△203,287	985,156

当第1四半期連結累計期間（自平成21年5月1日 至 平成21年7月31日）

	医薬事業	物販事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	26,542,435	3,393,182	67,348	30,002,965	—	30,002,965
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,500	3,306	4,806	△4,806	—
計	26,542,435	3,394,682	70,655	30,007,772	△4,806	30,002,965
営業利益（又は営業損失（△））	1,773,521	△116,571	△19,039	1,637,910	△243,074	1,394,836

(注) 1. 事業区分の方法

内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主な内容は、次のとおりであります。

医薬事業……………調剤薬局の経営、フランチャイズ業、人材派遣・紹介業及びコンサルティング業、  
医薬品の販売、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の販売

物販事業……………医薬品、化粧品、家庭雑貨等の販売、フランチャイズ業、ショッピングセンター開設  
に係るコンサルタント、薬局の経営

その他の事業……………不動産賃貸業等

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間において、在外連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間において、海外での売上高がないため該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度末に比して、株主資本の金額に著しい変動はありません。

## 6. その他の情報

当社は平成21年8月4日の取締役会において、新株式発行及び当社株式の売出しに関する決議を行い、公募による新株式発行につきましては、平成21年8月19日付けで全額の払込を受けております。

当該新株式発行及び当社株式の売出しの概要は以下のとおりであります。

## (1) 公募による新株式発行（一般募集）

発行する株式の種類及び数	当社普通株式	1,200,000株
発行価格	1株につき	2,104円
発行価格の総額		2,524,800,000円
発行価額	1株につき	2,006.35円
発行価額の総額		2,407,620,000円
資本組入額の総額		1,203,810,000円
募集方法		一般募集
払込期日		平成21年8月19日

(注) 引受人は発行価額で買取引受けを行い、発行価格で募集を行いました。

## (2) 当社株式の売出し（引受人の買取引受けによる売出し）

売出株式の種類及び数	当社普通株式	150,000株
売出人		丸紅株式会社
売出価格	1株につき	2,104円
売出価格の総額		315,600,000円
引受価額	1株につき	2,006.35円
引受価額の総額		300,952,500円
売出方法	引受人の買取引受けによる売出し。	
受渡期日		平成21年8月20日

(注) 引受人は引受価額で買取引受けを行い、売出価格で売出しを行いました。

## (3) 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

売出株式の種類及び数	当社普通株式	160,000株
売出人		野村證券株式会社
売出価格	1株につき	2,104円
売出価格の総額		336,640,000円
売出方法	野村證券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式の売出しを行う。	
受渡期日		平成21年8月20日

## (4) 資金の使途

今回の公募増資による手取概算額2,389,620,000円につきましては、全額を当社（アインファーマシーズ）の平成22年4月期及び平成23年4月期の設備投資資金の一部に充当する予定であります。